

# 図書館だより



休館日…10日(木)、毎週月曜日  
 祝日開館日…3日(木)、23日(水)  
 9時～17時

## ★書庫見学会

普段は入ることができない書庫の案内や、本の貸し出しを行います。

日時…9日(水)、23日(水) 10時～11時

集合場所…八日市場図書館カウンター前

対象…一般 定員…先着10人

## ★おはなし会(八日市場図書館)

日時…毎週土曜日14時から約30分間

問 八日市場図書館 ☎73-3746 (17時まで)

## ★ドリームキッズ(のさか図書館)

日時…26日(土) 10時30分～

内容…本の読み聞かせなど

問 若林 ☎67-5965

## 寄付 (2万円以上)

### ●社会福祉協議会へ

ルアナアロハフラ

(代表・高田直子) 様より…5万円



## 市政の窓 No.17



スポーツの秋、本市でも3千余名が参加して市民体育大会が開催され、22種目で熱戦が繰り広げられています。私も先月は剣道の稽古に4回、ソフトテニスにも4回参加し、心地良い汗をかくことができました。ゴルフにあっては市民大会コンペに参加させていただき、これは汗ではなく雨との戦いになったものの、久々にプレーを満喫することができました。

## スポーツの秋

市民手作りのよかつぺ祭りでは、子どもたちが「たる御輿パレード」で躍動する姿を見て、自分も参加しているような錯覚、そして感動を覚えました。また、その中で市民病院による健康チェックを受けたところ、

にも思えますが、趣向を変えるのはなかなか難しいものであります。意思の弱さにかこつけて「悪い数値は自覚さえしていれば良いのでは」と、心の片隅に置かせていただいております。ともあれ先月は、自分なりに大いにスポーツを堪能した月であり、今月も心新たに頑張ろうと考えておりますが、だんだん鍋料理のおいしい季節になってまいります。そうすると付き物であるお酒が…。自分の健康は自分自身で！

匝瑳市長 太田安規

## 文芸コーナー

### 短歌

土屋 耕一 推薦

震災の復興祈願も掲げつつ繰り出す神輿の掛け声高し

八日市場イ 木島 仁美

雨風に倒れし煙草の木直しはポケットラジオに被害聴きつつ

安久山 木下 昌子

軒下に張られしネット這いのぼるわれは緑のカーテンとして

大寺 住母みさほ

母の手の甲の静脈をあをと浮き出でてをり施設に臥すも

八日市場イ 椎名 昭雄

時どきを手足の痛み激しきに幼子の如く泣きつつ擦る

若潮町 伊藤登美枝

電車より外眺むれば荒れ果てし田畑目立ちて農もすたるか

椿 日色 和江

日の暮れを燃ゆる茜の西空に影絵ながら大樹浮き立つ

高 石井 房代

蛭かと見紛ふばかりに芦原の葉末の露が月に煌めく

八日市場ハ 太田 玲子

川口 城司 推薦

久々に澄みて昇れる名月に家族と眺めし昔を偲ぶ

野手 大木 政子

暑き夏去りていつしら病院の庭の花水木はつか紅葉づる

今泉 熱田千代子

今は亡き<sup>よめ</sup>媳の植ゑにし淡紅の八重の木槿のけふも咲き継ぐ

栢田 小川 知至

欲しかりし時間も自由も手に入りぬされど虚しく夕陽みてたつ

今泉 小川みさ子

### 俳句

西野 棠雨 推薦

窓開けて色なき風を入りにけり 春海 浜野 隆志

# 大漁を願う

吉崎を歩く

匝瑳探訪

- 66 -



星宮神社の石灯籠

吉崎区は市内の南東部に位置し、新川を境に旭市と隣接しています。数個の集落が点在していますが、それらは400年前ごろには成立していたと考えられます。そのころに星宮神社がまつられたと伝わりますが、古くは「妙見様」とよばれ、1300年代以降、この地域に進出してきた千葉氏の流れがまつったものでしょう。

余か村はさまざまな影響を受けました。湖水を九十九里浜に流す際、新川沿いの村々の田畑に椿湖の水や砂が流れ込み、「人や馬が流れること数知れず」という被害の有り様でした。

現在、区内には1415年に創建されたという龍性院と幸寿院の2か寺がありますが、江戸時代にはこれらを含め6か寺ありました。寺跡はいずれも墓地となっています。

神社は星宮神社がまつられています。石の鳥居をくぐり

参道を進むと、拝殿の前に2基の石灯籠が並んでいます。1基は1784年11月と翌年2月に石橋与右衛門が願主となり立てられました。これには「天

下泰平 海上安全 五穀成就 水主繁盛」と願いが刻まれています。他の1基は、1862年4月に宇野沢久兵衛が「海上安全 水主繁盛」を祈願して立てました。

市内の寺社には、多くの石灯籠がありますが、漁業に關した願い文が刻まれているのはこの2基だけです。「水主」とは水夫、船乗りのことで、ここでは漁民のことをいったのでしょう。石橋与右衛門と宇野沢久兵衛は、ともに同村の網主でしたので、祈願を込めて寄進したのでしょう。

周辺村々の記録などから、この地域で地引き網による漁業が盛んになったのは、300年ほど前からとされています。市内では旧野柴町域の6か村と吉崎、長谷、東小笹村の9か村にそれぞれ1〜6人の地引き網主がいて組合を作り、取り決めのもと、村の領主からの援助を受けながら漁業を営んでいました。吉崎村では、石橋与右衛門と宇野沢久兵衛2人の名が明治時代まで記録にあります。

大漁の願いは、石灯籠からも伝わってきます。

問 秘書課広報聴班

☎ 73・0080

鳴鳴いて空の深さを残しけり 内山 椿 和枝  
 剣道着ごはごは乾く鳴日和 横須賀 岩井 やす  
 さ庭掃く彌宜を囁して鳴鳴けり 高 伊藤 友子  
 水澄むや橋の中程景境 上谷中 八木佐久司  
 子とつなぐ手の柔らかし草の花 八日市場二 中川まさ子  
 棕櫚竹の葉先鋭き十三夜 八日市場ハ 江波戸知巳  
 名利の秘佛訪ねむもみち道 長谷 宇野とし子

川口 城司 推薦

草を引きほのかに温き土も引く 野手 山口 静堂  
 一寝入りしてまだ宵の長夜かな 栢田 加瀬 潔子  
 Uターンの適はぬ齡秋刀魚焼く 栢田 櫻井富実雄

川柳

高梨 果宝 推薦

笑う日もあるよと朋の愚痴を聞く 八日市場ホ 鎌形ミツエ  
 噂でも女友達気にもせず 長谷 石毛惣一郎  
 被災地の友の安否を確かめる 八日市場ホ 菱木 静枝  
 友と行く旅は楽しい事ばかり 八日市場イ 常世田やす子  
 銭金で買えぬ友との絆濃く 八日市場イ 森 あつし  
 クラス会時は一氣に逆戻り 八日市場ホ 大木波津恵  
 場所決めて携電掛けて友を待つ 八日市場イ 関川 幸子  
 金一封寸志と書いてそっと出し 八日市場イ 鈴木十世志

川口 城司 推薦

震災で仕事の鬼も腕が泣く 川辺 及川 利道

ふたば

あて先：匝瑳市秘書課広報聴班

〒289-2198

匝瑳市八日市場ハ793番地2

☎ 73・0080 FAX 72・1114